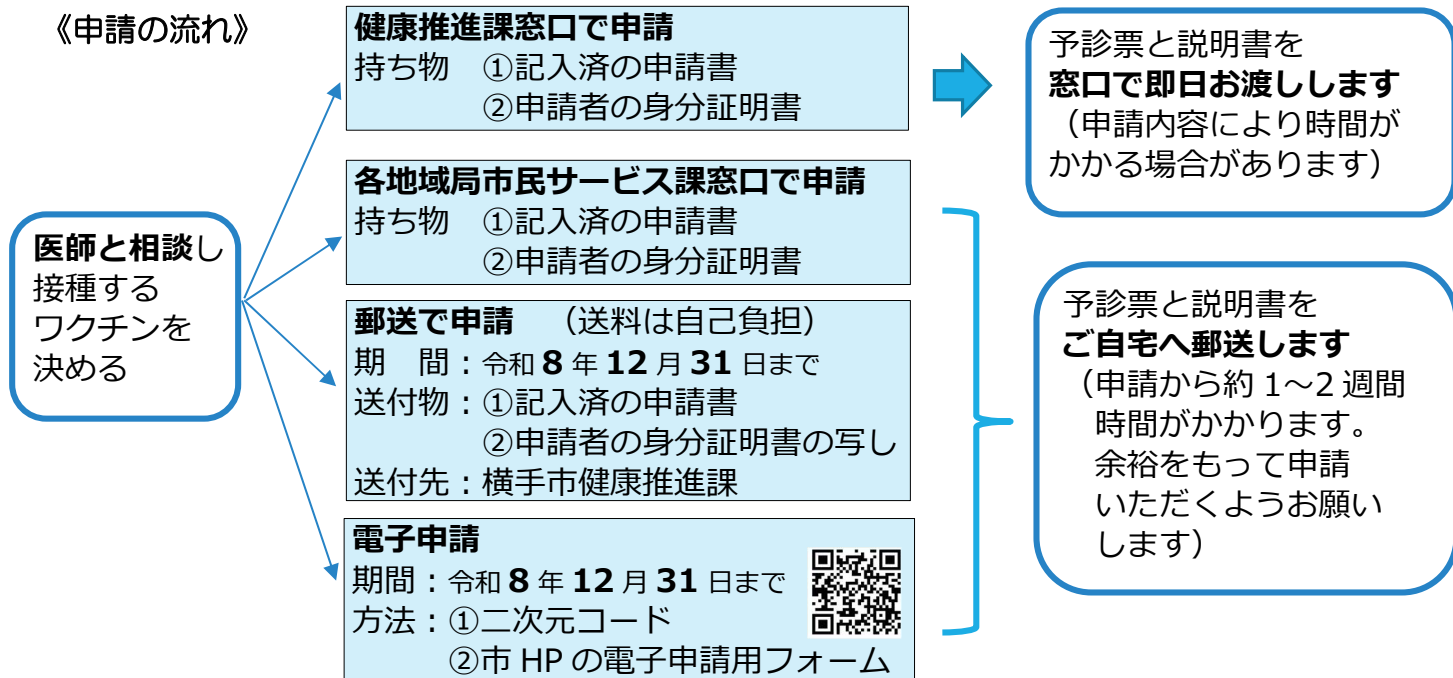


横手市 带状疱疹（たいじょうほうしん）予防接種

横手市では、带状疱疹の接種を希望される方へ費用助成を行います。対象は接種日時点で満50歳以上（過去に助成を受けていない）の方です。令和8年度に費用助成を受けて接種を希望される方は、下記方法にて申請ください。裏面にある予防接種の詳細も接種前に必ずご確認ください。

なお、今年度以降は対象者への個別通知は行いません。窓口での申請はこの用紙を使用します。



キリトリ

横手市 带状疱疹予防接種申請書

申請書を切り取って窓口へご提出ください。同一世帯で複数人が申請する場合はコピーするか窓口を設置している申請書をご利用ください。

ふりがな				日中連絡が つく電話番号	
氏名					
生年月日	T・S	年	月	日	年齢 歳
住所	横手市				
過去に市の費用助成を受けて、带状疱疹予防接種をしたことが（ある・ない）					
希望する予防接種へ <input checked="" type="checkbox"/> をつけてください。					
<input type="checkbox"/> 生ワクチン（ビゲン）	1回接種		助成額：4,000円/1回		
<input type="checkbox"/> 組換えワクチン（シングリックス）	2回接種		助成額：10,000円/1回		
接種（予定）医療機関名					
横手市長 高橋 大 様 上記のとおり申請します。				申請日：	年 月 日
申請者氏名				（続柄）	
※ 職員確認欄（ <input type="checkbox"/> 本人確認） <input type="checkbox"/> 健康かるて→ <input type="checkbox"/> 定期 <input type="checkbox"/> 任意 <input type="checkbox"/> 接種履歴確認 <input type="checkbox"/> 保健指导入力 <input type="checkbox"/> 送付履歴入力					

裏面もご確認ください⇒

《助成期間》 令和8年4月1日～令和9年3月31日まで

《実施場所》 個別接種協力医療機関

《対象》 接種日時点で、横手市内に住民登録がある満50歳以上の方

《注意事項》

- 1 費用助成は生涯に1度限りです。
過去に費用助成を受け接種したことがある方は対象になりません。
- 2 助成開始日より前に接種した費用は全額自己負担です。払い戻しありません。
- 3 基本的に市内の協力医療での接種をお願いしています。ただ、接種時の年齢によって市外の医療機関での接種も可能です。詳細は市HPをご覧ください。
- 4 組換えワクチンは、標準として1回目の接種から2か月の間隔をおいて2回目を接種するものです。年度内に接種を完了するために、1月31日までに1回目の接種を行ってください。
- 5 現在、県外にお住まいの横手市民で県外の医療機関にて接種をする場合、対象要件を市で確認いたします。申請前に健康推進課（33-9600）へご連絡ください。

《予診票の再発行について》

- 予診票の汚損・紛失等の理由により、再発行を希望する場合は、健康推進課へお問い合わせください。また、再発行申請は窓口のみの対応です。郵送申請や電子申請は行っておりません。
- 健康推進課で申請いただくと即日発行できますが、各地域局市民サービス課で申請いただいた場合は発行までに時間を要します。

《带状疱疹とは》

带状疱疹（たいじょうほうしん）は、水痘（すいとう）・带状疱疹ウイルスによって皮膚の痛みや発疹などが起こる病気です。初めて感染したときには水ぼうそうとして発症し、治ったあともウイルスは体内に残ります。普段は免疫によって抑えられているため症状は現れませんが、加齢や疲れなどで免疫が弱まるとウイルスが再び活動し始め带状疱疹を発症します。ワクチンを接種することで発症の予防効果や、発症した場合の症状を軽くする効果が期待できます。

《带状疱疹に対するワクチンの予防効果》

	生ワクチン	組換えワクチン
接種後1年時点	6割程度	9割以上
接種後5年時点	4割程度	9割程度
接種後10年時点	—	7割程度

《今後の带状疱疹予防接種のお知らせ》

令和8年度以降は带状疱疹予防接種の対象者へ個別通知は行いません。

各種予防接種についてはチラシや市HP、FMラジオ放送等で幅広くお知らせいたしますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

《お問い合わせ先》

〒 013-0044 秋田県横手市横山町1番1号
横手市健康推進課（横手保健センター）

電話 33-9600